

# 第2次刈谷市多文化共生推進計画の 各取組について

# 目指すまちの姿と基本目標

## 目指すまちの姿

国籍にかかわらず全ての人が尊重され、  
交流や協働がひろがるまち刈谷

### 基本目標1

コミュニケーション支援

### 基本目標2

生活に関わる支援

### 基本目標3

共生に向けた教育と交流の推進

### 基本目標4

グローバル人材の参画促進と関係団体との連携強化

# 基本目標1 コミュニケーション支援

言葉の壁や文化・習慣の違いを乗り越えて、国籍にかかわらず誰もが安心・安全に暮らし、ともに活躍できるよう、やさしい日本語での対話を基本としつつ、外国人市民の日本語能力、情報の重要性・緊急性に応じた適切なコミュニケーション(会話、情報伝達)ができるよう日本語能力の向上等の必要な支援を行います。

## 数値目標

指標	当初値 (R4)	目標値 (R15)
日本語で困ったときという設問の選択肢のうち「市役所や学校からの文書を読むとき」/「市役所の窓口で」と回答した外国人市民の割合	37.9% 26.2%	25.0% 15.0%

## 施策

- (1) 日本語教育の推進
- (2) やさしい日本語の普及
- (3) 行政サービスの多言語提供体制の構築

# 基本目標1 コミュニケーション支援

		取組	目標の項目	R6 実績	R15 目標
(1)	1	日本語教室の開催	参加実人数	77人	60人
	2	各種団体の日本語教室等の広報	開催情報の提供	実施	拡充
	3	日本語教育を担う人材の育成	ボランティア登録者数	158人	220人
(2)	4	職員に対するやさしい日本語の周知 や研修の実施	研修受講人数 (計画期間中の延べ人数)	未実施	200人
	5	市民に対するやさしい日本語の周知	イベント等を通じた理解促進	実施	実施
(3)	6	発信する情報の多言語化	市が発信する多言語情報発信媒体への 外国語での発信希望数	178件	250件
	7	市役所・各施設における通訳等	相談員の対応言語数	4言語	5言語
	8	行政サービスの多言語対応の 総合的な体制づくり	指針・マニュアル作成	未作成	作成

# 基本目標1 コミュニケーション支援

## (1) 日本語教育の推進

- ・愛知教育大学に外国人児童生徒のための学習支援事業として負担金を支出し、日本語教室を実施した。

## (3) 行政サービスの多言語提供体制の構築

- ・市ホームページに、6言語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語）への翻訳機能を整備した。（継続）
- ・外国人からの生活相談に応じるとともに市役所窓口等での通訳を行うため、外国人生活相談員3人（英語・中国語・ポルトガル語・タガログ語）を配置した。（継続）
- ・庁内に貸出用ポケットークを3台、避難所・福祉避難所等にコミュニケーション支援ボードを配備した。（継続）
- ・通訳者が保育園等へ訪問したり、タブレット内にある通訳機能を使用するなど、保護者や子どもとのコミュニケーションを支援した。（337回）

## 基本目標2 生活に関わる支援

多様な外国人市民を誰一人取り残さないよう、様々な困りごとに対する相談体制を構築するとともに、外国人市民の永住化に伴うライフステージに応じた情報提供を図ります。また、防災や医療等、命や健康リスクに関わる情報の提供体制を整備します。

### 数値目標

指標	当初値 (R4)	目標値 (R15)
子育てや教育で困ったことという設問の選択肢のうち「困っていることはない」と回答した外国人市民の割合	47.0%	55.0%
地震などに対して「何らかの備えをしている」と回答した外国人市民の割合	75.0%	80.0%

### 施策

- (1) 誰一人取り残さない相談体制の構築
- (2) ライフステージに応じた生活の支援と異文化対応
- (3) 医療・災害など命に関わる外国人対応

# 基本目標2 生活に関わる支援

		取組	目標の項目	R6 実績	R15 目標
(1)	9	外国人生活相談の充実	外国人生活相談員の人数	3人	4人
	10	多様な機関との連携による 相談体制の構築	相談ガイドの整備・運用	実施 (日本語のみ)	実施
(2)	11	子ども・子育て家庭への支援	多言語情報提供、異文化への対応	実施 (一部拡充)	拡充
	12	教育・キャリア形成に関する支援	研修の実施	実施	実施(継続)
			語学指導員数	4人	6人
	13	保健・福祉・介護分野に関する支援	多言語情報提供、異文化への対応	拡充	拡充
14	日本での生活の早期適応の支援	ウェルカムパックの配布	実施	実施	
(3)	15	医療における多言語対応	医療通訳情報の周知	拡充	拡充
	16	災害に関する外国人対応	外国人市民向け防災講座参加者数	26人	40人

## 基本目標2 生活に関わる支援

### (1) 誰一人取り残さない相談体制の構築

- ・外国人市民が母語により生活相談を受けられる窓口3人（英語・中国語・ポルトガル語・タガログ語）を配置した。（継続）

### (2) ライフステージに応じた生活の支援と異文化対応

- ・児童手当の手続案内の通知について多言語対応（3言語：英語、中国語、スペイン語）の文章を記載している。
- ・市内の子育て支援施設において、ポケットクを活用することで、適切な支援を提供する。（市内4か所）
- ・しげはら園において、翻訳・通訳サービスを活用することで、外国籍向けの座談会を実施し、適切な療育を提供する。

#### 【しげはら園での主な施策】

- 外国籍向け座談会（年1回）
- 家庭通信の翻訳（英語、タガログ語）
- 行事への通訳の派遣（19行事）
- ・外国語版母子健康手帳の交付。（10言語）

## 基本目標2 生活に関わる支援

### (2) ライフステージに応じた生活の支援と異文化対応

- ・語学指導員を6名配置して学校だより等の翻訳を実施した。
- ・日本語適応担当教員を20名配置し、研修も年2回実施した。
- ・健康で自立した生活を送ることができるよう、保健・福祉・介護分野における情報を各国の文化に配慮し、多言語で提供した。
- ・生活困窮者支援における外国人からの相談を対応した。(30件)
- ・国民年金制度、福祉医療及び国民健康保険に関する外国語案内を配付した。
- ・外国人が本市で生活する上で役立つ情報を掲載したチラシ(各外国人コミュニティのSNSの記載等)を作成し、市民課窓口において配布を始めた。

### (3) 医療・災害など命に関わる外国人対応

- ・市ホームページにおいて、あいち医療通訳システムに関するリンクを貼り、外国籍の市民等に外国人に対応する医療機関の情報を周知した。
- ・国際交流協会主催の生活に役立つ日本語を習得するための「生活日本語教室」の中で外国人向けの防災講座を実施した。(講師は市職員)

## 基本目標3 共生に向けた教育と交流の推進

地域に外国人市民がいることが当たり前になってくることを踏まえ、外国人と日本人の相互理解が進んでいないことによるお互いの不安な気持ちを解消するため、地域、学校、公共施設など様々な場で、国際理解教育や多文化交流の機会充実を図ります。

### 数値目標

指標	当初値 (R4)	目標値 (R15)
「地域の日本人と既に十分に交流している」と回答した外国人市民の割合	23.7%	35.0%
外国人市民が増えることに対して「不安に思うことはない」と回答した日本人市民の割合	13.5%	25.0%

### 施策

- (1) 国際理解教育の推進
- (2) 多文化交流の促進
- (3) 都市間交流・国際貢献

# 基本目標3 共生に向けた教育と交流の推進

		取組	目標の項目	R6 実績	R15 目標
(1)	17	学校における国際理解教育の推進	講座を実施した学校数	1校	2校
	18	地域における国際理解教育の推進	講座の参加者数	100人	80人
	19	多文化共生への意識啓発	周知のための広報件数	1件	4件
(2)	20	地域における多文化交流の促進	多文化交流活動における 参加人数・外国人割合	600人 39%	1,000人 45%～55%
			交流活動が行われている地域の数	2地区	4地区
	21	国際プラザ等での多文化交流 イベントの実施	イベント参加者数	800人	1,000人
(3)	22	姉妹都市交流	市民団等受入・市民派遣	実施	実施(継続)
	23	先進的取組の発信	先進的取組の発信	実施	拡充
	24	国際貢献	国際貢献の取組	実施	実施(継続)

# 基本目標3 共生に向けた教育と交流の推進

## (1) 国際理解教育の推進

- ・校長会において、各学校へ講座を周知し、依頼のあった刈谷北高校国際探究科の生徒に対し、国籍に関わらず多様な人が交流しているコミュニティガーデンの代表者を講師とした講座を実施した。

### 【刈谷北高等学校での講座の様子】



## 基本目標4 グローカル人材の参画促進と関係団体との連携強化

年齢構成が若く多様な価値観を持つ外国人市民や、海外赴任経験のある企業の社員及びNGOスタッフなどのグローバル人材を重要なリソースパーソンと位置づけ、地域、学校、公共施設など様々な場における国際化・多文化共生の取組に参画できるような機会の創出や仕組みづくりを行います。また、刈谷市国際交流協会、外国人コミュニティ、企業等と理念を共有し、連携して活動に取り組みます。

### 数値目標

指標	当初値 (R4)	目標値 (R15)
地域に暮らすコミュニティの一員として役に立ちたいと「とても思う」と回答した外国人市民の割合	23.0%	30.0%

### 施策

- (1) グローカル人材の活躍促進
- (2) 外国人コミュニティへの支援と連携
- (3) 関係団体との連携強化

# 基本目標4 グローカル人材の参画促進と関係団体との連携強化

		取組	目標の項目	R6 実績	R15 目標
(1)	25	外国人市民の行政・地域活動への参画促進	外国人の委員数	4人	4人(維持)
	26	グローバル人材の活躍促進	グローバル人材による講座・イベントの実施回数	10回	10回
(2)	27	外国人コミュニティ支援	外国人コミュニティへの支援	実施	実施(継続)
	28	外国人コミュニティとの連携	「つなぎびと」の人数	0人	10人
(3)	29	国際交流協会との連携強化	国際プラザ利用者(年間延べ人数)	9,101人	11,000人
	30	企業等との連携	多文化共生イベント等に関する企業内広報への協力企業数	4社	10社

# 基本目標4 グローカル人材の参画促進と関係団体との連携強化

## (2) 外国人コミュニティへの支援と連携

- ・ フィリピン人コミュニティ「SBK」、ベトナム人コミュニティ「VNK」、ブラジル人コミュニティ「Oasis Brasil」による、それぞれの国の文化を地域住民に紹介したり、それぞれの国籍の人同士で交流するためのイベント実施・イベント参画を支援した。

### 【多文化交流フェスタ】

外国人市民や日本人市民が遊びや文化紹介などを通して、交流を深めることを目的に刈谷市国際交流協会が主催



SBK



VNK



Oasis Brasil